

「安心」とは言われているけれど・・・

# 放射能が不安な ママ・妊婦さんへ。



## 「臨時ホームステイ」 という選択肢もあります。

「安心して生活していい」と言われても、どうしても放射能が気になって、不安になってしまうママ・妊婦さんもいらっしゃるのではないのでしょうか？強い不安を抱えたまま何日も過ごすのは、決していいことはありません。そんなママ・妊婦さんに知っておいていただきたいのが、「臨時ホームステイ」という選択肢です。

いま、全国のお母さんやNPO法人などが、福島のママ・妊婦さんを応援してくれています。Webサイトには、「うちにホームステイしませんか？」という具体的な情報も、たくさん紹介されています。短期間～長期間も選べますし、母子だけでなく家族みんなを受け入れてくれるところもあります。さまざまな事情で、福島を離れるのは非常に難しい選択かと思えます。でも、不安が続くのであれば、短期間、別の場所でリフレッシュするのもいいかもしれません。また、「いざとなったらホームステイという選択肢がある」と知っているだけでも、少し、安心できるのではないのでしょうか？この場で、いくつかの団体をご紹介します。ぜひ一度、ホームページをご覧になってください。

### ● 東京助産師会・東京里帰りプロジェクト

東京助産師会が母体になり、妊産婦さんが実家に里帰りするような気持ちで過ごせる環境を提供しています。

[ホームページ] <http://www.satogaeri.org/>  
[電話] 080-3915-9923 (平日 10:00 ~ 16:00)  
090-4611-0904 (時間外)  
[メール] [tokyo-satogaeri@freeml.com](mailto:tokyo-satogaeri@freeml.com)



### ● 沖縄ゆいまーる・つなぐ光

沖縄でのホームステイをサポート。滞在は1週間から。1カ月滞在型の施設もあります。状況により移動費も負担。

[ホームページ] <http://tsunaguhikari.jp/>  
[電話] 098-966-1103  
[メール] [tsunaguhikari@gmail.com](mailto:tsunaguhikari@gmail.com)



### ● ママとママをつなぐサイト mama to mama

ホームステイ先を紹介しているサイトです。受け入れ家庭は国内外にあり、900を超えています。

[ホームページ] <http://www.mamatomama.info/>  
[メール] [mamatomamatomama@gmail.com](mailto:mamatomamatomama@gmail.com)

### ● 母子疎開ネットワーク hahako

ホームステイ先と住宅の提供者のリストを紹介しているサイトです。短期から長期まで滞在スタイルもさまざま。

[ホームページ] <http://hinanshien.blog.shinobi.jp/>  
[電話] 090-9943-2113  
[メール] [hahako\\_net@yahoo.co.jp](mailto:hahako_net@yahoo.co.jp)

### ● アースデイマネー・ホープステイ

家族構成やニーズに合わせてマッチング。受け入れ家庭は4000を超えています。お年寄りや病人、ペットなども相談可。

[ホームページ] <http://hopestay.net/>  
[電話] 03-3498-6522 (24時間)  
[メール] [info@earthdaymoney.org](mailto:info@earthdaymoney.org)



### ● 新潟・湯沢町でステイ

新潟・湯沢町が借り上げた旅館・ホテル・民宿などに無料で宿泊できます。7月25日(月)まで。日数制限はなし。

[ホームページ] <http://www.town.yuzawa.niigata.jp/>  
[電話] 025-784-2505 (みちのくコミュニティーセンター)  
(8:30 ~ 17:00)

■この情報は、2011年5月30日現在のものです。

■このチラシは、広告関係で働く有志が集まって作りました。「必要な情報を必要な人に伝える」ボランティア活動をしています。

■このチラシに関するお問い合わせは、電話 03-5766-4545 (有限会社スタタン 担当:佐藤) メール [sato@statan.co.jp](mailto:sato@statan.co.jp)